

きしゅう会計 これだけかわら版

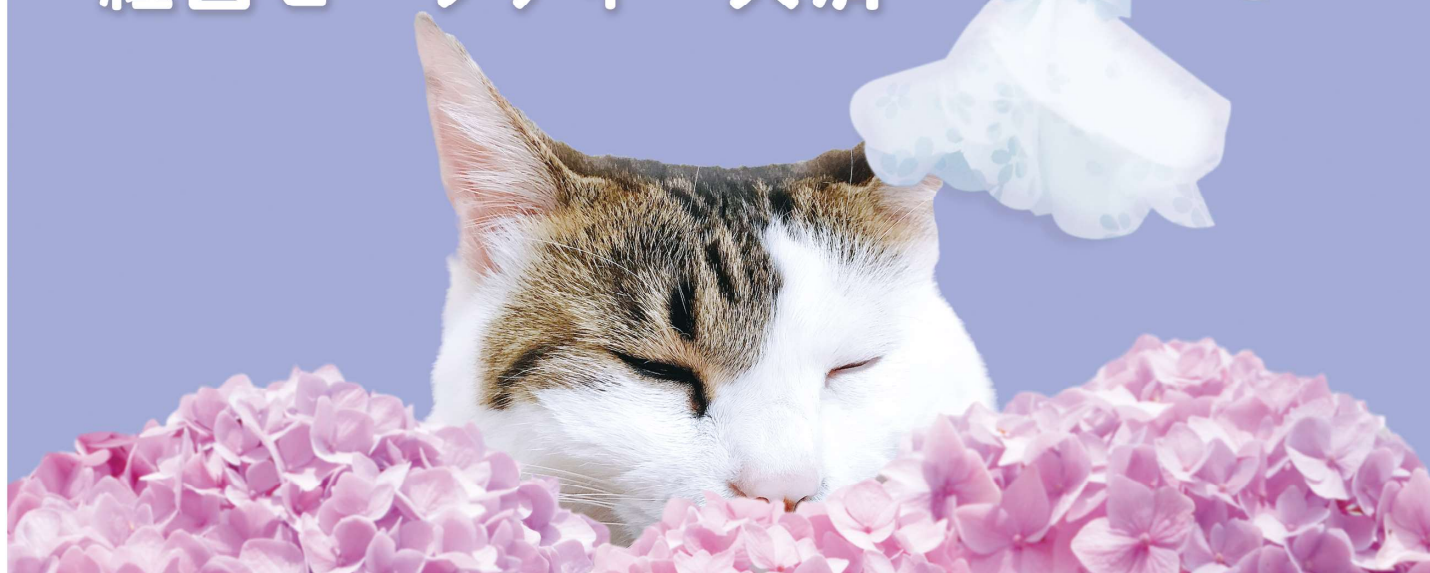
2021
June
06

駄目な人が登場する作品紹介

『少年と犬』 馳星周 著 他

節税商品紹介

経営セーフティー共済



税理士法人 きしゅう会計

〒644-0002 和歌山県御坊市藺208-4 TEL:0738-22-0463



事務所HP

www.kishu-kaikei.com



事務所通信

[www.kishu-kaikei.com
/page_003.html](http://www.kishu-kaikei.com/page_003.html)

久しぶりに泣こうと手にしたのは、**昨年度、直木賞を受賞した『少年と犬』-馳星周著-**主人公だと思って読んでいた和正があっという間に亡くなり。あっそっかこの小説、ものを言わない犬が主人公のオムニバスなんだと気づいた。なるほど面白い設定。駄目駄目な人間が沢山登場するのは、少し昔のベストセラー『嫌われ松子の一生』に似て



いますが、全体の雰囲気は松子のように暗くならないのは主人公犬が、セラピードッグとして機能するからでしょう。（ただ松子の映画は中島監督のとてもポップな映像でジメジメ感のないモノ悲しさでとても良かったです。観られていない方、お薦めです。）東日本大震災と熊本地震の両方とも被災された方がおられる話は聞いたことがありますが、それをこのような形で小説にするのはなるほど感がありますが、最後はもうちょっとひねってくるかと思いきや、ど真ん中のストレート。号泣モノとのフレコミでしたが、僕は泣けなかったです。でも作り込みは面白いので☆4つにしておきましょう。オムニバスの中で一番気に入ったのが、犬をそれぞれ別の名前と呼ぶ子供の無い夫婦の話。自由気ままなご主人の趣味がトレイルラン。トレランが小説に登場するのに初めて出会い少し嬉しくなりました。また山を走りたいと思った次第です。駄目駄目な人が沢山登場するこの2つのお話ですが、最近観た



「**MOTHERマザー**」という映画の主演の駄目っぷりは頭ひとつ抜けてます。実際にあった祖父母殺害事件をモデルに作られたこの映画。主演は長澤まさみ。セカチュウの弾けるような初々しさから、この転落ぶりはあかんやろと、映画なのかリアルなのか混乱させる程の駄目駄目ぶりの上手な演技。ホラーではないけど観るのが痛い。でも最後に救われる言葉も。「**MOTHERマザー**」も「嫌われ松子の一生」もネットフリックスで観れます。



「投資と節約」

今回は法人でも個人でも利用できる**経営セーフティー共済（倒産防止共済）**を紹介します。

先日クライアントの個人事業主さんからの相談で「補助金が入り今年だけ大きく利益がでそうなんです。何か節税する方法がありますか？」と聞かれて、提案したのがこの商品。iDeCoは国保や社会保険料と同じ所得控除となり税金を下げますが、この共済は全額経費計上できて規定の期間掛けて解約すると全額返金されるといった内容です。つまりご相談頂いた「今期だけ特別利益がでる」といった状況にハマるわけです。法人ではそれなりに周知され利用されていますが、個人で掛けられる方はまだまだ少ないようですので、今回取り上げました。この共済と節税の考え方についてはこれをご覧あれ→



法人でよく利用されている保険を使った節税ですが少し会計に詳しい人は「？」と思われるようなので少し解説。決算月に今後1年分の保険料を払って一気に経費計上しているのですが、11ヶ月分は翌期分なので本来今期の経費にならないはず。しかし税法には何故か「**短期前払費用の特例**」といった摩訶不思議な制度（支払う内容にもよりますが1年までの前払いは損金として落とせる）があるのです。この制度、保険以外でよく利用されているのが、家賃や地代の支払いを決算月に1年前払いの契約に変更する方法です。そうすればほぼ2年分の地代家賃を計上できるのです。ただ色々縛りがあるので利用される際には税理士に相談されることをお薦めします。

最後にビットコインをこっそり補足。4月号で取り上げましたが5月に大きく下落。楽天ポイントが減らした方もおられるかと思いますm(_ _)m。ただ世の中の大きな変化であることに変わりはありません。また上げてくると思っています。そうそう、少年と犬を読んだ影響でしょう、極めて少量ですが**柴犬コイン**を買いました。迷い犬にならないことを期待しております（笑）



ではまた！いつもありがとうございます。

きしゅう会計 名倉健三

これだけかわら版の他の話は
こちらのQRコードから！

よもやまかわら版ブログ
<https://plaza.rakuten.co.jp/nakuken>

